

母子感染の予防と対策についての研修

プログラム

平成 28 年 10 月 18 日(火)

平和と労働センター・全労連会館 2 階大ホール(東京都文京区)

受講者数:43 名

時間	演題・講師	資料
9:40～	受付	
10:00～10:45 (45 分)	講義① 「押さえておきたい母子感染の基礎知識～小児科医の立場から～」 講師:森内 浩幸	資料①
10:45～11:30 (45 分)	講義② 「押さえておきたい母子感染の基礎知識～産婦人科医の立場から～」 講師:小島 俊行	資料②
11:30～12:30	昼休み	
12:30～13:30 (60 分)	講義③ 「B 型肝炎の母子感染予防」 講師:小島 俊行	資料③
13:30～14:00 (30 分)	講義④ 「患者会(当事者)の立場から」 講師:渡邊 智美	資料④
14:00～14:10	休憩	
14:10～16:15 (125 分)	グループディスカッション・情報共有 助言:多屋 馨子 助言:倉澤 健太郎	
16:15～	閉会・解散	

《講師紹介》(五十音・敬称略)

倉澤 健太郎 横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター 講師
小島 俊行 医療法人青山会 吉田産科婦人科医院
須磨崎 亮 筑波大学医学医療系小児科 教授
多屋 馨子 国立感染症研究所感染症疫学センター第三室 室長
森内 浩幸 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授
渡邊 智美 先天性トキソプラズマ&サイトメガロウイルス感染症患者会「トーチの会」 代表理事